

みてみてとうま

相馬市議会だより

相馬市金婚を祝う会



主な内容

- 9月定例会審査報告・・・2
- 臨時会報告・・・16
- 市政に対する一般質問・・・8
- 次期定例会の日程（予定）・・・18

写真：相馬市金婚を祝う会

9月定例会の概要

令和5年第5回9月定例会は、9月4日から9月22日までの19日間の会期で行われ、市長提案議案15件、認定6件を議決しました。

ここでは、主な議案の内容と委員会審査を含めた審議の経過などについて、お知らせします。



学校の施設整備に関する基金の創設、

印鑑登録証明書取得方法の追加など

第64号 学校教育施設

整備基金条例

国庫に納付することとされている。

ただし、国庫補助事業完了後、10

年以上が経過した建物を有償により貸付をする場合、国庫に納付することとなる補助金相当額以上を、

7月1日付けで、市と株式会社

CTIAセンドは旧玉野小学校校舎及び旧玉野幼稚園園舎等の賃貸

借契約を締結したが、旧玉野小学校校舎等は国の補助金を受けて整備した学校施設であるため、国が定める処分制限期間内に貸付を行う場合には補助金等に係る予算のうち執行の適正化に関する法律の規定に基づき、文部科学大臣の承認が必要とされており、原則として、

学校施設の施設整備に要する経費に充当し、適正に運用する場合、国庫納付を必要としないとされていることから、補助金相当額以上の額を学校の施設整備に要する経費として積み立てるため、本条例を制定し、基金を創設するもの。

なお、基金への積立額は83万7,000円となっている。

国庫に納付することとされている。

残存価格に対する補助金相当額を

国庫に納付することとされている。

国庫に納付することとされている。

国庫に納付することとされている。

国庫に納付することとされている。

国庫に納付することとされている。

国庫に納付することとされている。

国庫に納付することとされている。

15 議案を議決

議員

今後収入となる賃貸借料の全額を基金に積み立てる考えについて問う。

市

今後は、普通財産として維持管理していくことになるが、維持管理のメンテナンス費用等は今後も発生し、一般財源の中で対応することになる。賃貸借料はその財源となることから、基金には全額ではなく一定額を積み立てる予定である。

第65号

印鑑登録証明書の

コンビニ交付の

利便性が向上

国の電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の一部が改正されたことに伴い、印鑑登録証明書のコンビニ交付において、マイナンバーカードに加え、Android（アンドロイド）の携帯OSを搭載するスマートフォンでの利用を可能とするもの。

国は令和5年度中に本サービスを開始する予定であり、まだ利用できないことから、施行日は改めて規則で定め、施行することとなる。



議員

セキュリティ上の課題について問う。

市

マイナンバーカードの利活用が進むことにより、手続きのために市役所に来る必要がなくなるなど、住民サービスが向上する反面、紛失や個人情報漏洩の不安を感じる方もいると思われる。

そのため、市としては、紛失した際の対応や、カードの利用方法について知っていたため、今後、広報そうまにマイナンバーカードに関する記事を連載していく予定である。

討しているところであり、マイナンバーカードのみで印鑑登録証明書を交付できるようにする可能性はあるが、印鑑登録自体をなくすということは現時点では考えていない。

人事案件3件を議決

☆相馬市教育委員会委員

菅野 明彦 氏（再任）

任期 令和5年10月1日より4年間

☆人権擁護委員

伊東 たまよ 氏（再任）

持立 剛 氏（再任）

令和6年1月1日からの委嘱に向けて推薦（※委嘱者は法務大臣）

議員

現在運用中の印鑑登録証の今後について問う。

市

市は今後、マイナンバーカードを活用した書かない窓口の導入を検討

正算 補予

補正予算の主なもの



追加額	内容
7億819万1,000円	(歳入) 普通財産土地売払収入
216万9,000円	(歳出) 文化財保護事業
107万8,000円	(歳出) 情報システム等管理運営経費
780万9,000円	(歳出) 水産物等風評払拭事業

企業誘致等による土地売払収入、

下りマツの保全費用等の追加補正予算を議決

工業団地及び住宅団地の 土地を売却

市の保有する土地を7億819万1,000円で売却するもの。

内訳として、①相馬中核工業団地東地区の土地をユニマテック株式会社に7億527万円で売却するもの。(左記位置図参照)



相馬中核工業団地東地区
売却箇所位置図

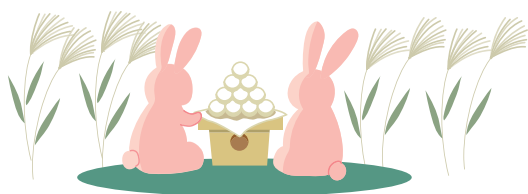
②防災集団移転促進事業で整備した山信田団地の緑地部分を、団地内の地権者5名に計292万1,000円で売却するもの。

議員

山信田団地の緑地売払いの詳細について問う。

市

団地に造成した緑地帯の隣接の方から有効活用したいとの要望があり、団地内住民の同意を得て、払下げをするものである。
面積は約404平米、
平米単価は約7,230円となっている。



下りマツの

保全に係る費用

市の天然記念物である下りマツの保全費用として、委託料216万9,000円を増額するもの。

議員

詳細について問う。

市

老木で弱ってきているため、樹木医、造園業の方に相談して、栄

養剤の注入、

根元の保護、

枯れた枝の剪

定をしていく

予定となって

いる。



下りマツ（10月3日時点）

生成AIの

サービス利用料を補正

業務の効率化を図るため、職員全員が利用できる生成AIのサービス料として、107万8,000円を計上するもの。

議員

生成AIの利用状況について問う。

市

生成AIのサービスの利用については、ワーキンググループがガイドラインを作成し、7月より、試験運用を行ってきた。試験運用では、文書の要約などの業務が効率的になり、また、文書作成にも有効に活用できる。全庁的に展開すれば、事務の効率が上がることから、今回、サービス導入を行うものとなっている。

水産物等の

PRに係る委託料

相馬の水産物等の風評払拭を図るため、タイのバンコクにあるトンロー市場でPRなどを行う経費として、780万9,000円を計上するもの。

委託先は相馬商工会議所を予定しており、今後3年行う予定となっている。

議員

PR先選定の理由とPRする農水産物について問う。

市

タイのトンロー市場は、日本の食材の受入れが多い地域であること等から選定した。

PRする農水産物等については、事業実施予定の11月頃に獲れている水産物等を相馬商工会議所などと協議して決めていく。

令和4年度相馬市一般会計・特別会計歳入歳出決算一覧 (単位：円)

会 計	歳 入	
	予算現額	収入済額 (A)
一般会計	29,082,978,900	25,973,750,334
国民健康保険特別会計	3,830,646,000	3,777,454,008
後期高齢者医療特別会計	460,406,000	460,127,348
介護保険特別会計	3,908,966,000	3,913,383,471
光陽地区造成事業特別会計	1,061,261,000	1,034,610,332
計	38,344,257,900	35,159,325,493

会 計	歳 出	
	予算現額	支出済額 (B)
一般会計	29,082,978,900	23,813,636,388
国民健康保険特別会計	3,830,646,000	3,728,082,185
後期高齢者医療特別会計	460,406,000	458,457,250
介護保険特別会計	3,908,966,000	3,730,386,083
光陽地区造成事業特別会計	1,061,261,000	1,003,076,098
計	38,344,257,900	32,733,638,004

令和4年度
決算認定審査報告

会 計	歳入歳出差引額 (C) ※ (A) - (B)	左のうち翌年度 繰越財源 (D)	実質収支 ※ (C) - (D)
一般会計	2,160,113,946	1,596,724,029	563,389,917
国民健康保険特別会計	49,371,823	0	49,371,823
後期高齢者医療特別会計	1,670,098	0	1,670,098
介護保険特別会計	182,997,388	0	182,997,388
光陽地区造成事業特別会計	31,534,234	10,106,000	21,428,234
計	2,425,687,489	1,606,830,029	818,857,460

令和4年度相馬市下水道事業会計決算一覧 (単位：円)

下水道 事業会計	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	予算現額	決算額	予算現額	決算額
収 入	1,238,207,000	1,254,753,326	775,628,000	501,063,500
支 出	1,232,208,000	1,210,066,965	1,143,321,000	882,477,543
収 支		44,686,361		※△ 381,414,043

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額については、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金で補てんしています。

市税の収納状況

市税全体の収入済額は、53億5,527万9,781円であり、前年度比で約2億2,800万円の増収。不納欠損額は、2,198万4,433円で、前年度比約800万円の減。収入未済額は2億998万5,981円で、前年度比約1,100万円の減。収納率は、現年課税分、滞納繰越分を合わせて95.9%となっている。

議員

市税の今後の見込みに
ついて問う。

市

収入済額は、震災時の平成23年には、市税全体で41億円であったが、その後、順調に税収が増加し、令和元年度には53億円。その後、減少したものの、令

和4年度も53億円を超えている。

個人市民税については、扶養控除の見直し、均等割の増額、配偶者控除の見直しなどの増税により伸びてきているが、今後の見通しとしては、少子高齢化、人口減少等の影響で減少すると思われる。

法人市民税は、景気の動向、企業の進出などでも大きく変動するが、税率の引き下げ効果により減少している。

固定資産税は、企業の設備投資等の影響で、増加しているが、今後は、償却資産の減価償却、評価替えによる家屋の経年減点、地価の下落で減少傾向になると思われる。

不納欠損は、担税力がない方等に対する処分停止の状況によるが、減少傾向になると推測している。

収入未済額は、個人市民税と固定資産税に多くあるが、担税力の調査を強化し、分納、差押え、処分停止の措置をすることで、減少傾向になると推測している。

妊婦健康診査委託料

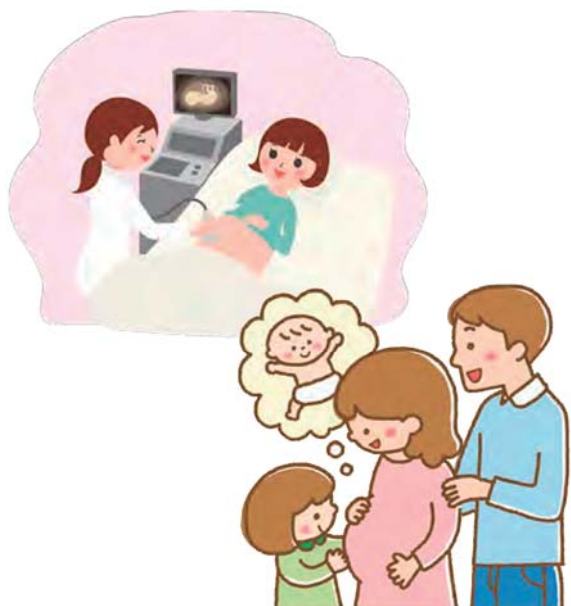
妊婦健康診査の委託費として、県医師会等に2,250万3,480円を支出している。

議員

件数について問う。

市

妊婦健康診査が1,965件、産婦健康診査が305件、新生児聴覚検査が165件となっている。



一般市営・災害公営住宅の家賃収入等

一般市営・災害公営住宅の住宅使用料として、家賃収入や駐車場収入、滞納繰越分等、計1億2,184万4,874円となっている。

議員

不納欠損額と収入未済額の詳細について問う。

市

不納欠損額については316万6,269円で、対象者は9名。いずれも入居者が亡くなったり、保証人についても、死亡もしくは不明となっていることから、5年経過し債権時効となり、不納欠損となっている。

収入未済額については、令和4年度分は1,205万1,693円で、93件。内訳は、退居者も含め、一般市営で51件、災害公営で42件分の滞納となっており、引き続き、滞納整理に向けて対応して行く。

一般質問とは、議員が市政の執行状況や方針などを質問し、市の考え方を明らかにするものです。内容を要約し、発言順に掲載しています。



そうま市民の会
根岸利宗 議員
が問う！

相馬市民一丸となって

取り組もう!!

水産業の振興について

8月24日、福島第一原子力発電所にたまる放射性物質を含む処理水の海洋放出が開始された。漁業者の理解なしの放出であり、誠に遺憾の極みだ。この状況下、私たちは将来にわたり漁業が永續できるように、市民一丸となって取り組んでいかなければならないと考え、質問する。

Q. 処理水放出に伴う風評被害対策について問う。

A. 福島県沿岸で水揚げされる水産物は放射性物質モニタリング検査を経てその安全性が証



新政会
瀬庭大輔 議員
が問う！

市の魅力ある情報発信、

歴史・食文化体験の

今後の展望は!!

地域魅力向上・発信支援事業について

相馬の「自然」、「歴史・文化」、「人」、「食」の魅力の情報発信に様々な媒体を活用しているが、その中でSNSは、市、来相者の双方向から情報発信が出来る。市の現状・魅力を広く拡散することが地域魅力向上に繋がると思いますが、今後どのように計画しているのか伺う。

Q. 道の駅そうまにおけるSNS等を活用した情報発信の現状と今後について問う。

A. 市は、国の福島再生加速化交付金を使って地域魅力向上・発信のための3つの事業を進



にじ
門馬優子 議員
が問う！

市民をあらゆる災害から

守るために今、

やるべきことは何か!!

災害に強いまちづくりについて

未曾有の東日本大震災より12年半。今こそ度重なる災害からの教訓を生かし、次なる災害への対策が必要である。市民の安心安全を一番に考え、どんな災害が発生しても対応可能であり、更なる防災力向上を目指した防災体制の構築に向けた取り組みと今後の対策について伺う。

Q. 防災訓練の計画について問う。

A. 市は、災害に対する備えとして、防災備蓄倉庫、防災行政無線、防災集合所、津波避難道路の整備、地域防災計画の改定、ハザードマップの

明されている。

市は、海洋放出される処理水の人体・環境影響を最小限にするため、含まれる放射性物質を国の安全基準以下に希釈し、国際原子力機関（IAEA）の審査を経たうえで放出する旨の報告を受け、了解しており、また、風評被害に対する対策も要求し、新たな被害が生じた場合にもしっかりと補償するよう求めている。

市はこれまで通り風評払拭活動を行い、モニタリング検査結果やIAEAの調査データ等の情報をホームページやSNSで広く伝える予定である。

Q. 後継者育成に対する支援について問う。

A. 全国の漁業経営体で後継者のいる割合は約17%であるが、福島県内では約46.9%と高い割合であり、相馬双葉漁業協同組合でも全国平均以上の後継者率となっている。

なお、相馬双葉漁業協同組合では、国の被災地次世代漁業人材確保支援事業や県の水産業復興加速化総合対策事業などの補助事業を利用し、新規就業者への技術習得研修を行っており、市としては、新たな人材育成支援に係る情報があった際には、情報提供を行い、さらに相馬双葉漁業協同組合から支援策の求めがあった際には、可能な対策を実施していく。

また、漁業後継者を確保するために漁業者の所得向上・安定化も重要であると考え、引き続き相馬産水産物の風評払拭に努めていく。

その他の質問

○相馬野馬追の振興について



動画は ↓ ↑ はこちらから ↑

めている。

そのうち「SNS等を活用した情報発信事業」では、タレントのまえのあずきさんに市の情報をSNSで紹介してもらい、知名度向上を図っており、昨年度は6ヶ月間で15回投稿、約194万2,000回の閲覧、今年度は2ヶ月間で7回投稿、約81万2,000回の閲覧があった。今年度はさらに約10回の投稿を予定しており、SNSによる情報発信で市の知名度向上に意欲的に取り組んでいく。

Q. 食文化体験企画の現状と今後について問う。

A. 昨年度、市は国の福島再生加速化交付金を使い、地元の食文化体験企画として、道の駅そうま・磯部水産加工施設・浜の駅松川浦の3施設連携イベントにおいて、道の駅そうままでの松川浦産あさりを使ったあさり汁の振る舞いや、道の駅そうま体験実習館での味噌作り体験を実施した。

今年度においては、相馬行胤氏による相馬野馬追についての講話、乗馬体験、浜焼きなど、歴史文化と食文化を一連で体験する1泊2日の観光ツアーを開催し、北海道から神奈川県までの広範囲から参加していた。

今後、参加者の意見を取り入れながら、市の歴史と食文化を体験できる観光ツアー商品の開発につなげていきたいと考えている。

その他の質問

○風評被害対策について
○熱中症対策について



動画は ↓ ↑ はこちらから ↑

作成などを行なっているが、近年の自然災害を受け、ソフト面での継続的な取組も重要であると考えており、9月25日には消防署や警察署、自衛隊なども参加する地震・津波などを想定した図上訓練を行うこととしている。

さらに、地域住民に対する防災訓練として、「広域津波避難訓練」の実施を予定している。昨年は尾浜、松川、岩子地区の住民が避難訓練に参加し、実際に各地区の津波避難場所へ避難をしていただいております。今年度についても、日程と対象地区が決定し次第、住民へ参加の呼びかけを行っていく。

Q. 共助社会の実現に向けた取り組みについて問う。

A. 市では、防災対策における自助、共助、公助の推進とその連携を重視しており、特に地域住民が自主的に防災活動を行う「共助」の推進に力を入れている。

自主防災組織への取組においては、市内76行政区のうち74行政区で組織が結成されており、各組織に防災訓練の実施を依頼し、訓練時には市の防災担当職員も参加し支援している。また、自主防災組織の活動に必要な機材や消耗品購入費の助成も行っている。

今後、イベント等を通じて、地域住民が自ら避難場所を確認するなど、日常生活における防災意識の醸成を進め、防災力の強化を目指していく。

その他の質問

○暑波対策について



動画は ↓ ↑ はこちらから ↑

本会議における一般質問は、登壇から質問、答弁を含め1時間以内と決められています。また、相馬市議会では一般質問・質疑は通告することが例となっております。



新時代そうま
只野敬三 議員
が問う！

現在の取り組みに加え、
新たな戦略を考えるべき!!

人口減少への取り組みについて

人口については、交付税算定にも大きく影響し、自治体経営上も安定した運営をするために極めて重要な要因となっており、市の総人口の推移を見た中で、最低人口数を更新している現在を危機的状況と捉えている。現況について市長はどのように捉えているのか伺う。

Q. 現況について市長はどのように捉えているのか伺う。

A. 市の人口は平成4年の4万12人をピークに緩やかに減少傾向にあり、9月1日現在3万



そうま市民の会
浦島勇一 議員
が問う！

OB団員等、機能別団員確保を
検討すべきでは!!

消防団活動の現状と今後について

消防団員の減少は、全国200万人を超えていたものが、4月現在76万人強と示され、本市においても例外ではなく、条例定数と大きな乖離がある。本市消防行政の基本であり、災害時対応は元より、日々の予防・警戒・広報等、その活動は広範であり、市民生活の安全・安心を担う組織団体であることには敬意を表する。消防団活動の現状と課題等について伺う。

Q. 団員定数の現状と課題について伺う。

A. 消防団の定員については、「相馬市消防団設置等に関する条例」に基づき、547名と



にじ
杉本智美 議員
が問う！

5類感染症となったが、
対策と今後の取り組みは!!

新型コロナウイルス感染症について

5月以降、新型コロナウイルス感染症は感染症法で5類感染症となり、対策は個人の自主的な対応に代わり緩和された。しかし、ウイルスが消えて発症の危険がなくなったわけではなく、現在も感染者が増えている。そこで新型コロナウイルス感染症の対策について伺う。

Q. 感染予防対策について伺う。

A. 5月8日以降、新型コロナウイルス対策は、個人の選択を尊重し、自主的な取組が基本となったが、医療機関受診時や高齢者施設訪問時などは

2,993人となっております。少子高齢化やリーマンショック、東日本大震災の影響のほか、進学や就職での県外への転出等が要因と分析している。

市としては、人口減少対策として相馬市人口ビジョンを策定し、市の人口の現状分析と将来像の展望を行い、人口減少に歯止めをかけるために地方創生に取り組んでいるが、現状の人口減少スピードはビジョン策定の想定を上回るペースで進行しており、このままでは人口減少に歯止めがかからなくなると危惧している。

Q. 人口減少問題に対する施策について問う。

A. 市は、人口減少問題に対応するため、相馬市地方創生総合戦略を策定し、「産業・雇用」、「観光・交流」、「子育て・教育」、「高齢社会対策・健康増進」、「歴史・文化・郷土愛」の5つの分野で取り組んでいる。

人口の社会増という観点では、産業の充実が重要であると考え、就労者の所得向上を図るための施策などを推進している。具体的には、企業誘致や農業・水産業振興、観光活性化などに注力している。

さらに、子育て支援のための給食費・医療費の無償化や結婚支援、健康づくり、郷土教育などを通じた郷土愛の醸成、移住定住施策も実施している。

今後この戦略に基づき、PDCAサイクルによる検証を実施しながら、各種施策を展開していく。

その他の質問

○ 財政状況について



動画は ↓ ↑ はこちらから ↑

定められているが、8月末時点での在籍団員数は、473名であり、充足率は約86%となっている。

市としては、消防団員の確保に関して、特に若い世代の方に、より多く消防団へ入団いただくことが課題であると認識している。

Q. 団員確保の取り組みについて問う。

A. 市は、消防団員の確保のため、広報そうまや市ホームページで団員募集を行っているほか、市内事業所を訪問して消防団活動への協力を呼びかけ、協力事業所を広報し、入団促進を図っている。

また、これまで市内の企業を検閲式に招待し、消防団員の規律や士気の高さを見ていただいていたが、新型コロナウイルスの状況を踏まえて、10月の秋季検閲式からの取り組みを再開する予定となっている。

さらに、子どもたちへ安全教育と消防団の理解を深めるため、避難訓練への消防団の参加や出前講座を行っている。

また、団員の待遇改善にも取り組み、報酬の振込み方式への変更や額の引き上げを実施している。

市としては、今後も新たな消防団員の確保のため、関係団体と連携し、継続的に取り組んでいく。

なお、すでに退団された消防団員の機能別団員としての確保については、報酬や保険等の課題がある一方で、豊富な経験等を有した貴重な人材であることから、今後、体制の整備も含めて検討していく。

その他の質問

○ 学校教育行政について



動画は ↓ ↑ はこちらから ↑

マスク着用を推奨している。

市では、新型コロナウイルスの位置づけが変わった後も、基本的な対策が有効と考え、感染予防の啓発活動を行い、新規感染者増加時には市ホームページやSNSで注意呼び掛けを行っている。

また、高齢者や基礎疾患者への新型コロナウイルスワクチン接種も取り組んでいる。

Q. 今後のワクチン接種について問う。

A. 市は、現在、令和5年秋からの新型コロナウイルスワクチン接種の準備を進めている。

今回のワクチン接種は、オミクロン株対応の1価ワクチンを使用し、生後6ヶ月以上で初回接種を終えた方が対象であるが、医療従事者や基礎疾患のない65歳未満の方への勧奨義務や努力義務はない。

今後は、順次、在宅で寝たきりの方や高齢者施設入所中の方を対象に訪問診療接種、施設接種を行い、11月には集団接種も開始する予定となっている。

また、生後6ヶ月から11歳までの希望者については、今まで同様に個別接種を想定している。

一方、ワクチン供給が必要量が満たない状況が続いており、接種進行に影響する可能性があることから、市としては国への働きかけを行いながら、今後のワクチン接種のための準備を進めていく考えである。

その他の質問

○ マイナンバーカードについて

○ 道路・橋梁・下水道の老朽化について



動画は ↓ ↑ はこちらから ↑

本会議の映像はYouTubeにアップロードしております。一般質問のページに掲載しているQRコードから動画を視聴することができます。



新時代そうま
山中宣明 議員
が問う！

東京電力に対し、
相馬市への相談窓口設置を
強く要望すべき!!

東京電力への対応について

A L P S 処理水海洋放出が開始された。今後、市の基幹産業である漁業などにおいて、風評被害に関する相談件数の増加が見込まれるため、早期の窓口設置が必要と考え、質問する。

Q. A L P S 処理水海洋放出に伴う相談窓口設置を東京電力に強く働きかけるべきと考えるが、市長の所見を求め。

A. 市は、A L P S 処理水の海洋放出に伴う賠償相談窓口の市内設置について、現時点では、市



にし
横山和雄 議員
が問う！

誘致企業の今後のスケジュールは
どのようになっているのか!!

企業誘致について

地方においては、特に人口減少や労働力不足、財政難など、重い課題を抱える自治体が多い。企業誘致は新たな雇用創出や税収の増加などの様々なメリットによる課題解消の一つの手段としてほとんどの自治体で積極的に取り組まれている。今回、新たに相馬中核工業団地東地区に誘致が決定した企業の今後の予定について伺う。

Q. 誘致企業の操業見通しについて問う。

A. 今回、N O K 株式会社の子会社で、主に特殊合成ゴムの研究・開発・生産を行うユニマ



にし
畑中昌子 議員
が問う！

相馬野馬追の
今後の展望は!!

市の観光振興について

市最大の観光イベントは国の重要無形民俗文化財に指定されている「相馬野馬追」である。来年度以降開催日程を5月に変更する検討が進められているが、現状と今後の課題について伺う。また、日程が変更された場合の新たな夏のイベントの企画が検討されているのか伺う。

Q. 相馬野馬追の今後の展望について問う。

A. 相馬野馬追の日程変更については、相馬野馬追日程変更検討会において検討され、5月の最

民からの具体的な要望を受けていないことから、東京電力に市内への窓口設置を求めることは考えていない。

今後、市民から具体的な賠償等の相談があった場合には、経済産業省の出先機関である廃炉・汚染水・処理水対策現地事務所と内容確認し、相談・調整の上、必要となれば、所定の手続きを取った上で、対応していく。

市道の整備について

Q. 整備計画について問う。

A. 市は、道路改良事業については、これまで国の社会資本整備総合交付金を活用しながら取り組んでいる。現在は、平成31年度から令和5年度までの5か年の社会資本総合整備計画に基づき整備を進めている。

同計画の最終年度である本年度においては、粟津線、本笑地区の東部19号線、和田地区の東部136号線、石上地区の中部106号線の計四路線において道路改良を進めている。

市は、令和6年度から令和10年度までの次の5か年の整備計画について、各地区からの道路改良要望を踏まえ、生活の安全性や交通量、周辺の土地利用状況などを十分に考慮し、緊急性の高い路線を優先して位置づけ、年度内に策定することとしている。



テック株式会社、相馬中核工業団地東地区に新工場を設立することとなった。ここでは半導体製造に使われる有機フッ素化合物やオイルシールなどの原料となる特殊合成ゴムを生産する予定となっており、10月に工事が開始し、令和8年3月に完成、同年10月に操業開始を予定している。

本市への進出は、北茨城市の工場が手狭になり、本市の分譲用地の交通アクセスの良さや、津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金制度の活用などが後押しとなったほか、県や福島イノベーション・コースト構想推進機構との連携や支援を受けながら、誠実に企業誘致活動に取り組んできたことが、本市への進出につながったものと考えている。

Q. 中核工業団地の空き区画活用の展望について問う。

A. 相馬中核工業団地は、合計652ヘクタールであり、一般のユニマテック株式会社への売却により東地区の全区画が分譲済みとなった。現在、西地区18.4ヘクタールが分譲中で、すでに複数の引き合いがあり、鋭意、誘致活動に取り組んでいる。

企業誘致活動については、各種企業立地セミナーへの参加や関係機関との協力を通じて進め、新たに進出に関心を示す企業があれば、積極的に訪問を行って誘致に努めていく。

その他の質問

○ 観光について



終土、日、月とする案が上申されている。今後、文化庁との協議を行い、国の重要無形民俗文化財としての指定が継続される場合には、来年度からの日程変更に向けて進めていくこととなる。

市としては、日程変更について、近年の記録的な猛暑を受け、相馬野馬追の存続に関わる問題として、やむを得ないものと考えている。

今後も相馬の伝統である相馬野馬追を守り、継続していくために、相馬野馬追執行委員会と連携し、対応していく。

Q. 今後の夏の観光イベントについて問う。

A. 相馬野馬追の日程は決定されていないが、もし日程が変更となった場合には、7月の観光客減少を防ぐため新たな集客イベントの創設も必要であると思われる。その場合は、相馬商工会議所、市ホテル旅館組合、市観光協会、区長会等と協議をしていく必要があると考えている。

市としては、原釜尾浜海水浴場を中心に、浜の駅松川浦、磯部水産加工施設、道の駅そうまと連携した周遊イベントを夏期に開催するなどして、集客数の増加につなげたいと考えている。



相馬野馬追行列の様子



認定番号	件名	審議結果
1	令和4年度相馬市一般会計歳入歳出決算認定について	認定 全会一致
2	令和4年度相馬市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定 全会一致
3	令和4年度相馬市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定 全会一致
4	令和4年度相馬市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定 全会一致
5	令和4年度相馬市光陽地区造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定 全会一致
6	令和4年度相馬市下水道事業会計決算認定について	認定 全会一致

議案番号	件名	審議結果
61	相馬市教育委員会委員の任命について	同意 全会一致
62	人権擁護委員の推薦について	適任 全会一致
63	人権擁護委員の推薦について	適任 全会一致
64	相馬市学校教育施設整備基金条例の制定について	原案可決 全会一致
65	相馬市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致
66	相馬市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致
67	相馬市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致
68	相馬市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致
69	福島県市町村総合事務組合規約の変更について	原案可決 全会一致
70	令和5年度相馬市一般会計補正予算(第4号)	原案可決 全会一致
71	令和5年度相馬市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決 全会一致
72	令和5年度相馬市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致
73	令和5年度相馬市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致
74	令和5年度相馬市光陽地区造成事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致
75	令和5年度相馬市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致

9月定例会

日程、内容、傍聴者数について

9月定例会の本会議の日にち毎の主な内容、傍聴者数についてお知らせいたします。

本会議	日にち	内容	傍聴者数
1日目	9月 4日(月)	議案の上程等	0人
2日目	9月 7日(木)	一般質問等	15人
3日目	9月 8日(金)	一般質問	5人
4日目	9月22日(金)	議案採決	0人

相馬市議会からのお知らせ

本会議の
ライブ配信が
スタートしました!!

相馬市議会では、今までYouTubeによる本会議の録画映像の配信を行ってきました。今回、より多くの皆様にリアルタイムで情報をお届けするために、新たに本会議中継映像のライブ配信を開始することになりました。中継映像はYouTubeの相馬市議会チャンネルからご覧いただけます。(QRコードは裏表紙に掲載)また、今まで同様、録画配信についても継続して実施していきますので、是非ご覧ください。



委員会行政視察報告

総務、文教厚生、産業建設の各常任委員会及び議会運営委員会は、所管事務の調査と研究のため行政視察を実施しました。ここでは、各視察の結果について、概要をお知らせします。

【総務】

①岩手県宮古市（8月21日、22日）

宮古市の災害対応について視察しました。

宮古市では東日本大震災によって、600人以上の人的被害、9,000棟以上の建物被害、被害総額約2,500億円の大きな影響を受けた。また、市役所も1階の天井まで津波による浸水、公用車の流出などの被害を受け、避難所の設置・対応が遅れたり、情報収集や救援物資配送の手段が制限されるなどの状況で、避難所は、当初、自主防災組織や住民による運営が行われた。

能の設置など防災機能も付与すること、②地域コミュニティが避難所運営を主導したことから、平常時より自主防災組織やその活動を支援することといった課題がある。

防災対策としては、《逃げる・備える・伝える》を基本として、早期避難の徹底や児童生徒の保護者引き渡しにおける条件、方法の明確化、避難所への備蓄倉庫の設置、避難所運営のマニュアル化、情報伝達手段の多重化といった取組を行うほか、自主防災組織の強化、防災関連施設の整備などの取組を行っている。

被害状況について説明を受ける委員ら



【文教厚生】

①秋田県横手市（7月4日）

市内小学校の統合について視察しました。

横手市では市町村合併と児童生徒の減少を受け、市内学校統合スケジュールを策定し、26あった小学校を14校に、12あった中学校を6校に統合している。統合により、児童生徒の競争や協働が活発となり、また、部活動等の選択肢も広がった。

②秋田県東成瀬村（7月5日）

学力向上の取り組みについて視察しました。

東成瀬村では、小中連携教育の充実を重視しており、「知育・合同の授業研究会を年1回」、「徳育・キバナコスモスの植栽」、「体育・パークゴルフ、グラウンドゴルフ、

ニュースポーツ」の3分野で連携を行っている。

また、児童生徒への支援として、中学校には村の単独講師、小学校には特別教育支援員などを配置しているほか、村で学習塾を設置し、中学生の英語と数学を教えている。

③岩手県北上市（7月6日）

保健・子育て支援複合施設 Hokko について視察しました。

北上市では、保健センター・子育て世代包括支援センター、屋内遊び場の機能を併設する施設を設置している。

Hokko について説明を受ける委員ら



【産業建設】

①福岡県宗像市（7月12日）

創業支援の取組について視察しました。

宗像市では「創業できる街、チャレンジできる街」として、市、商工会、金融機関、民間事業者が連携した創業支援の取組を行っている。創業支援としては、交流会の開催や伴走型の創業支援、補助金の交付などを行っているっており、令和4年度は、特定創業支援者数が40、創業者数が26となっている。

②山口県下関市（7月13日）

水産物ブランド化の取組について視察しました。

下関市では、知名度の高いフグのほか、鯨、アソコウ、ウニ、イカの5つを5大ブランドとして積極的にPRしている。PR活動として、動画やデジタルパンフレットの作成などの取組を行っている。

③広島県福山市（7月14日）

福山市農林水産振興ビジョンについて視察しました。

福山市では、担い手不足や近年の気候変動などを踏まえて、今後の農林水産業のめざす姿を示し、その実現に向けて取り組むべきビジョンを策定し、各種支援策や魅力発信などの取組を行っている。



創業支援の取組について説明を受ける委員ら

【議会運営】

①北海道苫小牧市（8月2日）

議会のICT化の推進について視察しました。

苫小牧市では、タブレット端末による完全ペーパーレス化の議会運営を行っており、現在はオンライン会議の検討を進めている。今後、介護や妊娠、災害等で会議に出席できない場合を想定し、環境整備や条例の改正等の検討・協議を行っていく。

②北海道豊頃町（8月3日）

議会広報について視察しました。

豊頃町では、議会広報紙を年4回発行しており、発行にあたっては町の広報紙と合本によって発行している。その他に、町のホームページや公式LINEによる議会

情報や会議結果などの情報を発信している。

②北海道大樹町（8月4日）

本会議中継映像の配信について視察しました。

大樹町では、町民に議会を身近に感じてもらうために、本会議の中継映像の配信を行っている。これにより町民の意識や、町職員の行政課題や行政運営に対する意識が変わってきている。



本会議中継映像の配信について説明を受ける委員ら

令和5年8月臨時会（8月9日）

中橋の変更契約や

工業団地の売却など

①職員の不祥事を受けて、管理監督責任を取るため、1か月間、市長の給与を15%、副市長の給与を10%減額する条例の制定、②中橋上部工の工事内容の精査に伴う変更契約、③相馬中核工業団地東地区の土地をユニマテック株式会社に売却する土地の処分の3議案を議決しました。

なお、②においては、減額の詳細と開通の見通しについて、③においては、臨時会への上程理由と売却価格について、それぞれ質疑が行われました。詳細は動画をご覧ください。

の臨時会はこちらの映像は



8月臨時会の審議結果

議案番号	件名	審議結果
58	市長等の給与の特例に関する条例の制定について	原案可決 全会一致
59	中橋上部工改良復旧工事変更請負契約の締結について	原案可決 全会一致
60	土地の処分について	原案可決 全会一致

10月臨時会の審議結果

議案番号	件名	審議結果
76	土地の処分について	原案可決 全会一致
77	令和5年度相馬市一般会計補正予算(第5号)	原案可決 全会一致

令和5年10月臨時会（10月10日）

台風に伴う災害復旧や

工業団地の売却など

①相馬中核工業団地西地区の土地をコスモ精機株式会社に売却する土地の処分、②台風被害による農地、道路等の災害復旧費等の補正予算の2議案を議決しました。

の臨時会はこちらの映像は



Uターンして 活躍中！！

今号も前回に引き続き、相馬市に戻って活躍している若者の特集します!!
実家のお寺を継ぐために、僧侶資格の取得をめざし県外の大学に進学した茨木祐賢さんに相馬に戻ってきて思うことや現在の活動などについて伺いました!!



いばらき ゆうけん 茨木 祐賢さん



相馬市出身。相馬高等学校卒業後、僧籍を取得するため大正大学に進学。卒業後は自坊に戻り、現在にいたる。御縁があり、先輩から声掛けいただき相馬青年会議所に入会し地域に目を向ける大切さを学んでいる。

Q 相馬市の魅力は？

相馬市は、四季折々の景色、食の宝庫だと思います。市民の人柄も優しく、とても住みやすい環境です。

Q 相馬市に戻ってき てから考えていた ことは？

大学卒業後は、お寺の活動に邁進していました。しかし、僧侶同士の付き合いはあるものの、地域の方々と出会う機会がまったくなかった。さらには、情勢を考えると、地域にあるお寺も「現状維持ではなく、先を見据えて変化」をしていくためにはどうしたらいいかを真剣に考えていたのを覚えています。

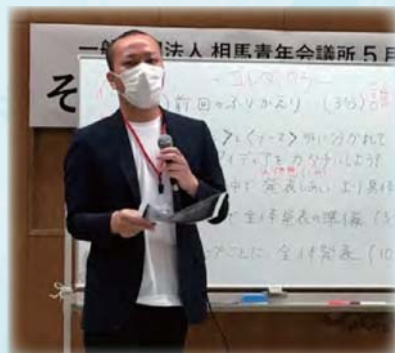


Q 今後の意気込みをお願いします！

今後は僧侶として担うべき責任を果たしながら、相馬青年会議所、消防団等の地域活動を続けていきたいです。これまでに培ってきた経験をお寺や地域、そこに住むの方々へ還元することができれば本望です。お坊さんとしてだけでは知り合うことができなかった出会いや、お寺だけでは勉強することができなかった学び一つ一つを大切にしていきたいと考えています。これまでのつながりから地域に必要なものが自然と分かるようになりました。今まで以上に相馬市を明るく豊かな土地にしていきたいと思っています。

Q 現在の活動内容は？

青年会議所、消防団に入ったことにより、地域の方々との活発なコミュニケーション機会が増え、お祭りや消防行事をお手伝いすることから始まり、少しずつ地域のコミュニティに参加できるようになりました。また、青年会議所への入会によって活動範囲が県内外へと広がりました。災害時のボランティア活動や相馬を盛り上げる事業を定期的に企画開催し、地域の活性、災害からの復興を目標に活動を行っています。お寺の副住職としての務めと並行し、地域に貢献できる活動を日々考えております。



↑ 企画・運営を行った SOMA シーサイドフェスティバルの様子

議会を傍聴してみませんか？

市議会は3月、6月、9月、12月に開催しており、どなたでも傍聴することができます。また、事前連絡も不要です。
傍聴をご希望の方は、議会開催日に市役所2階の傍聴受付までお越しください。

次の定例会は **12月4日（月）**

午前10時00分 開会予定です。◆受付時間 午前9時30分～

12月定例会の会期日程（予定）

月日	会議	内容
12月 4日（月）	本会議	議案の提案と説明など
7日（木）	本会議	一般質問（1日目）
8日（金）	本会議	一般質問（2日目）
11日（月）	委員会	各常任委員会
12日（火）	委員会	各常任委員会
15日（金）	委員会	予算決算常任委員会
20日（水）	本会議	議案の採決など



※日程は予定日となるため、変更となる場合があります。

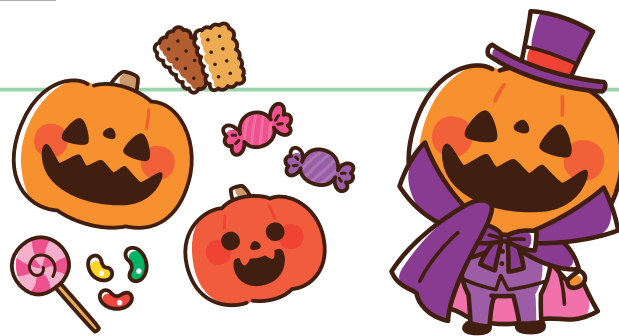
編集後記

今任期最後の定例会が終了しました。皆様は、この4年間の各議員の議員活動に対して、どのような感想をお持ちでしょうか。

議会だより編集委員会は、この4年間、事務局の的確なアドバイスを受けながら、委員長、副委員長を中心として、皆様に少しでも議会活動の中身を知っていただけるように、記事の内容やレイアウトの改善を図ってまいりました。

議会だより編集委員
委員長 獺庭大輔
副委員長 横山和雄
委員 山中宣明
委員 根岸利宗

まだまだ改善すべきところはあると思います。少しでも多くの皆様の声を反映できるように、そして、少しでも多くの皆様に議会の中身を知っていただくように、今後も議員一同で邁進してまいります。（根岸）



YouTube

配信やっています！

YouTube 相馬市議会
チャンネル



パソコンやタブレット、スマートフォンからご覧いただけます。



<https://www.youtube.com/channel/UCTpl1YDq5DKU2Oqt49cbe8g>